

12月3日～9日は 障害者週間です



●障害者週間は

障がい者への理解を深めると同時に、障がい者が今まで以上に社会、経済、文化、その他のあらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的としています。

町では障がいのある人もない人も地域の中で支え合い、共に生きるまちづくりを目指しています。障がい者が地域で暮らす場所としては自宅の他、グループホームがありますので、町の人々で支え合う環境づくりにご理解ください。

今回は、大磯町横溝千鶴子記念障害福祉センターを知っていただくために、センターの紹介とセンターを利用している4団体を紹介します。

大磯町横溝千鶴子記念障害福祉センター

▼目的 「障がい者の支援と自立更生のために」という理念の



▲農作業をしている様子

もともに、障がいをお持ちの方や介護者の方々に、総合的な福祉サービスを提供する拠点として、また障がい者とボランティアや地域の方々との交流拠点として設置しました。

▼主な事業

【総合相談窓口】障がいをお持ちの方の自立した地域生活を支援するため、障がい福祉サービスに関する相談や情報提供を行います。必要に応じて関係機関との調整を行います。

また、毎年10月に関係団体と協力し、「横溝記念まつり」を開催しております。

【行政窓口】各障害者手帳の申請、障がい福祉サービスなどの手続きの窓口となっております。

▼開庁日 月～土(日祝日・年末年始を除く) 8時30分～17時15分

▼ところ 国府本郷1196 障害福祉センター ☎(73)4530

身体障がい者同士が互いに助け合い、協力しながら社会参加を図り、福祉の向上をめざします。

【大磯町身体障害者福祉協会】

▼活動内容

障がい者スポーツ大会への参加や歩行訓練会を実施しています。また、障害福祉センター「すばる」内で「ティーサロンよこみぞ」という喫茶を運営しています。

▼発足の経緯

身体に障がいを持った方によって組織されている団体です。障がい者は福祉制度や、障がいに関する悩みなど誰に相談して良いか分からない中で生活しており、なかなか社会にでていくことが困難でした。

そこで、障がい者同士で連携を図り、互いの悩み相談や会員同士でレクリエーション活動を行うことにより、身体障がい者が社会に参加しやすい環境づくりを目指す団体として発足しました。

▼会員数 40人(賛助会員含む)
会長 寺澤 弘
FAX(61)4312

耳で聴く「広報」の広報

「声」でお届けします

『声の広報』は、目の不自由な方のために、「録音ボランティア」のご協力により、広報紙の内容をカセットテープやCDに録音したものです。ご家族やお知り合いに必要な方がいましたら、ぜひ紹介してください。

声の広報 利用の流れ

○電話または、役場3階窓口(政策課)でお申込みください。

○翌月号に町から声の広報(最新号)を郵送します。

○利用後は、町役場本庁舎または、国府支所へ返却してください。

ボランティア募集

『声の広報』の作成に協力をされている「録音ボランティア」は、「すばる」では、会員を募集しております。

▼主な活動について

・『声の広報』の録音
録音ボランティアひびき
代表 小林 ☎(61)0606

【大磯町手をつなぐ育成会】

知的障がいや発達障がいを持つ人たちが、地域であたりまえの自由で豊かな生活ができるようにとの願いの実現のために活動しています。

▼活動内容

知的障がい児者の生活に関わる施策についての研修や啓発運動、本人の活動への協力と権利擁護の活動、また、会員同士で悩みを話し合い、相談をしています。仲間がいることで、勇気が出ます。レクリエーション活動を企画し、地域の障がい児者や家族に呼びかけ、共に楽しんでいます。行政、諸団体、個人の方たちと協力して、地域の活動や全国的な諸課題への取組みに参加しています。

▼会員数 10人(活動は会員以外にも呼びかけ、多くの方が参加しています)
会長 野口 富美子 ☎080(3700)4166



▲勉強会の様子



▲ティーサロンよこみぞ

本会は正しい精神保健思想の普及啓発に努め、家族間の親睦を図り、精神障がい者の家族及び社会を明るくすることを目的としています。

【湘南あゆみ会】

▼活動内容

・世話人会及び会報発行(毎月)
・家族による家族学習会開催(全5回)
・サロンあゆみ開催(毎月)
・月1回の定例会(家族交流会、施設見学、家族会研修旅行等)

▼会員数 30人程度
大磯町世話人 小泉 智子
☎(62)1066

【NOIX会】

▼活動内容

障がいのある子どもの自立に向けた生活を支援するとともに、誰もが住みやすい大磯町をつくることを目的としています。

町や関係団体との連携、協力しながら福祉シヨップ開設運営、横溝千鶴子記念障害福祉センターの開設、大磯ガイドヘルパーの会発足運営(現在のばれっと)に関わり、また、就学前を中心に障がいのある子どもの集いや、あそび、親の語らいの場の提供として、「親子あそびの会」を主催してきました。

▼会員数 5人
代表者 二宮 明子 ☎(71)2790

政策課 ☎内線207

